

# 昭和中だより

令和5年10月25日  
第7号



文責：  
秋元 秀文

令和5年度 目指す学校像  
「生徒の主体性が尊重され、生徒・職員ともに心を寄せ合い、感謝し合える学校」  
教育目標：英知・敬愛・鍛錬 校訓：「凡事徹底」「フラス思考」

## 『郡駅伝大会』(10/4)



あいにくの雨の中でしたが、利根郡沼田市合同による中学生駅伝大会が、白沢農民広場を発着点とするコースで開催されました。グラウンドコンディションが悪く、急遽受け渡しゾーンを変更して、例年よりも短い距離での実施となりました。

運動会の翌週から練習を始める予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の拡大のため、練習期間が短くなってしまいました。しかし、選手に選ばれなかった生徒も含め、参加者全員が毎日懸命に取り組んでくれました。当日は、右に記載した11

【女子：3位】  
1区 武井 菜心さん  
2区 飯塚由璃菜さん  
3区 小野 舞帆さん (区間賞)  
4区 角田心々夢さん  
5区 武井 愛心さん  
6区

【男子：4位】  
関上 絆斗くん  
千明 瑠希くん  
小池 理仁くん  
井熊 歩夢くん  
高橋 里桜くん  
高橋 里空くん

名の選手が、力走しました。区間賞を獲得した小野さん、おめでとうございます。これは、選手のアップや着替えに献身的にお手伝いしてくれた6名の補助員のおかげでもあります。高橋さん、加藤さん、真下さん、後藤くん、角田くん、高橋くん、ありがとうございました。残念ながら、県大会に進むことはできませんでしたが、素晴らしいチームワークを発揮してくれた、生徒の皆さん全員に、心から拍手を送りたいと思います。保護者の皆様も、送迎等のご協力をいただき、ありがとうございました。



## 講演会『私と柔道』(10/11)



前橋育英高校女子柔道部監督の新井頼子先生をお迎えして、全校生徒に向けた講演会を実施しました。新井先生は、中学生の時から、全国大会で活躍されていて、世界選手権で2度銅メダルを獲得されている、輝かしい経歴をお持ちの方です。

前半は、学生時代の話から、恩師との出会い、柔道の醍醐味、座右の銘である嘉納治五郎先生の言葉「精力善用 自他共栄」、普段高校生たちに伝えていることなど、貴重な話を中心に伺いました。

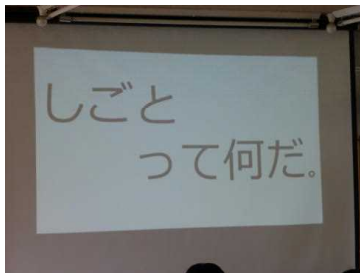
後半は、昭和中柔道部の生徒たちに実演してもらいながら、これから授業で取り組む柔道の学習のポイントについて解説していただきました。まず、けがを防止するために、受け身の練習が大切であること、そのためには蹲踞の姿勢が重要であることを教えていただきました。次に、相手を投げるために、姿勢を崩すこと、引き手の大切さについて、部員たちに協力してもらいながら、説明してくれました。

最後は、記念の色紙をいただき、ジャンケン大会で盛り上がりました。質問コーナーでは、中学生がたくさん手を挙げてくれて、新井先生も丁寧に答えてくださり、あっという間の2時間でした。

お忙しいところ、昭和中まで足を運んでくださり、本当にありがとうございました。



## 『仕事の達人講話』 (9/27・10/6)



チャレンジウィーク（職業体験）の前に、2年生の総合学習では、地域の方たちをお招きして仕事に関する講演会を開催しています。今年は、北毛久呂保代表取締役の兵藤武志さん、昭和村副村長の角田正良さんに講師をお願いしたところ、快く引き受けていただきました。本当に、ありがとうございました。



兵藤さんからは、自分が家業を継ぐまでのこと、仕事に対する考え方についてのお話をいただきました。兵藤さんの考え方は、仕事＝志事（志や信念を持って取り組む事）である、とのことでした。また、夢が見つからない人は、自分の目の前の人を喜ばせてほしい、と話をいただきました。

角田さんからは、役場勤務の中で、『広報しょうわ』の編集に携わったこと、小学校にある学童クラブの創設に関わったこと等、貴重な話を伺いました。また、仕事をする上での心構えとして、「あいさつ」「時間厳守」「体調管理」の3つが大切であること、自分の能力よりも仕事に対する熱意が大事であるという話をいただきました。



2年生には、11月のチャレンジウィークで、忘れずに生かしてほしいと思いました。

## 『保育実習』 (10/13)



3年生の家庭科の学習の一つとして、「幼児とのかかわり」という内容があります。幼児との接し方を学ぶことで、地域社会の一員としての自覚を持つとともに、将来に備えての心構えを培うことが、求められています。生徒たちは、グループごとに、保育園児と遊ぶためのおもちゃづくりをしながら、この日を楽しみにしていました。毎年ご協力いただいている、子育て保育園並びに、第一保育園の皆様には、心より感謝申し上げます。この日は、3年1組が、子育て保育園を訪問しました。卒園児として、何年も前にお世話になった保育士さんたちと再会し、成長を褒めてもらった子もいました。普段見ることのできない、お兄ちゃんお姉ちゃん顔がはじめていた、あっという間の2時間でした。